

東京バレエ学校 Q&A よくある質問

(2016年1月現在)

Q-1: 入学方法を教えてください。

A-1

入学にあたっては、当校指定のレッスン見学日にお越しただいております(体験レッスンはございません)。見学をご希望の方は、事前にホームページにて見学可能日をご確認のうえ、お電話(TEL:03-3791-7000)にてお問い合わせください。ご見学後、入校を希望される方は当校規定の「入校申込書」を、入校希望月の前月 20 日までにご提出ください(FAX、郵送でも承ります)。

該当のクラスが定員に達していない限り、月単位でご入校いただけます。

定員に達している場合はキャンセル待ちで承ります。なお、月の途中からのご入校はできません。

また、発表会(スクール・パフォーマンス:以下 SP)出演クラスに限り、リハーサル開始月から SP 終了時までには、ご入学いただけませんのでご注意ください。

Q-2: 1 クラスの定員は何名ですか？

A-2

— プレ・クラスⅡ … 15 名

— プレ・クラスⅠ、ボーイズ・プレクラス … 18 名

— 上記以外のクラス … 26 名

Q-3: レッソンの振替はできますか？

A-3

欠席、祝日に伴う振替制度はございません。

Q-4: レッスン回数、曜日の変更はできますか？

A-4

全クラス月単位でご変更いただけます。

ただし、SP に出演するクラスは、リハーサル開始月から SP 終了月までの間は曜日・回数の変更はできません。

Q-5: 学年が変わっても、同じ曜日で通えますか？

A-5

学年によって、曜日と時間が変わる場合があります。詳細はクラス編成の一覧にてご確認ください。

**Q-6: クラス 7 とクラス 8 へはどうしたら進級できるのですか？
また、7 と 8 の違いはなんですか？**

A-6

クラス 7、クラス 8 についてはご自身の希望だけではご進級いただくことができません。レッスンへの取り組み方、将来性などを総合的に検討し、進級をご案内させていただきます。
またクラス 7 と 8 には下記のような違いがあります。

- ークラス 7…ある程度の基礎的な技術をもち、かつバレエに対する強い向上心が認められる方にご案内するクラスです。
- ークラス 8…将来職業としてダンサーを目指す方のためのクラスです。クラス 7 よりも高い技術を習得し、表現力を磨くためのレッスンを行います。

Q-7: クラス 8 と S クラスは何が違うのですか？

A-7

クラス 8 も S クラスもプロのダンサーを育成するためのクラスとして位置付けております。

クラス 8 は週に 2 回のレッスンを必修とし、プロになるための技術、表現力を身に付けることを目標としたクラスです。

S クラスは年に 1 回の選抜オーディションに合格された方のみご受講いただけるクラスです。合格後は月 2 回のレッスン、および夏期講習会への参加が必修となります。一度合格された方でも、継続して受講するためには毎年オーディションを受けていただきます。
また、海外の名門バレエ学校で学ぶ「海外研修制度」、東京バレエ団の公演にエキストラとして参加する「研修制度」など、通常のレッスンの他にも様々な学びの機会を設けております。

Q-8: 現在他の教室に通っているのですが、他の教室に所属したまま東京バレエ学校のレッスンを受けることはできますか？

A-8

東京バレエ学校では「必修」コース、「選択」コース、いずれも規定のレッスン日にご参加いただければ他の教室のレッスン、講習会を受講することに制限を設けておりません（「必修」コースは SP にご参加いただきますので、レッスン、リハーサルのスケジュールは当方を優先していただきますようお願いいたします）。
なお、他所に所属されている場合には必ず現在師事されている先生にご許可を得たうえでご入校ください。

Q-9: コンクールに出場できますか？

A-9

東京バレエ学校では、クラシック・バレエの正しい基礎を身につけることに重きをおいています。そのため、コンクール出場のための指導は行っておりませんが、オプションクラスとしてヴァリエーションクラスを開講いたします。また、個人的に出場される際の規制はございません。

**Q-10: 発表会は開催されますか？
参加する場合はどのくらい費用がかかりますか？
また、保護者が発表会のお手伝いをする必要はありますか？
通常のレッスン日以外にもリハーサルなどはありますか？**

A-10

SP は毎年開催いたします。出演するクラスは年によって異なります。

SP はあくまで教育プログラムの一環ですので、華美なものにはせず、費用は最小限に抑える予定です。費用はその年の参加人数、演目によって異なります。目安としてプレ・クラス I、ボーイズ・プレクラス、小学校低学年のクラスで 10 万円程度、小学校高学年～高校生までは 10 万円～15 万円くらいをお考えいただきたいと思います。

なお、参加費には会場使用料、舞台製作費、作品指導料、衣裳代、メイク代、規定の部数のプログラム、チケット、記念品、DVD 作成費など全てが含まれます(消耗品は各自でご用意いただきます)。また、教師、事務局に対する謝金、贈答品等をご遠慮いただいております。

保護者の方に SP のお手伝いをお願いすることはございません。東京バレエ団、バレエ学校、事務局が準備・運営いたしますので、保護者の方はお客様として SP にお越しく下さい。

SP に参加する場合、基本リハーサルはレッスン日に行いますが、本番 2～3 ヶ月前から土日祝もリハーサルを行う日があります。

Q-11: 保護者がレッスンを見学することはできますか？

A-11

子どもたちにレッスンに集中していただくため、見学はご遠慮いただいております。ただし、年に数回、保護者参観日を設けますので、その際にご見学いただけます。

また、レッスン時間中、保護者の方は館内でお待ちいただくことはできません。お子さまの送迎のみとさせていただきます(お迎えの際は、レッスン終了 5 分前よりロビーにてお待ちいただけます)。

Q-12: 学校内で写真、ビデオの撮影はできますか？

A-12

スタジオ、ロビー、更衣室など、校内での写真撮影、録画、録音は全て禁止となっております。ただし、年に 2 回の参観日のみ、スタジオの外から撮影が可能です(フラッシュ撮影は禁止です)。

Q-13: 入学金、月謝のほかにかかる費用はありますか？

A-13

クラス 8 をのぞき、全クラス当校指定のユニフォームをご購入いただきます。それ以外のバレエ用品は各自でご用意ください。

また、スクール・パフォーマンスの参加費、年に 2 回の舞台鑑賞会チケット代(2,000～4,000 円程度)を除けば冷暖房費など他にご請求することはありません。

※講習会やヴァリエーション・レッスンなどのオプションクラスの受講料は別途お支払いいただきます。

※バレエ用品につきましては、提携店舗にて東京バレエ学校特別割引が受けられます。

Q-14:校内でバレエ用品を購入できますか？

A-14

受付にて、最低限必要なバレエ用品や東京バレエ団オリジナルグッズ等を販売しております。

Q-15:東京バレエ団のチケットは必ず購入しなければならないですか？

A-15

年に2回の舞台鑑賞会には原則として全員ご参加いただきます(小学1年生以上)。鑑賞会の際には全員チケットをご購入いただきます(生徒料金は2,000円～4,000円程度)。

それ以外ではご購入いただく義務はございませんが、舞台をご鑑賞いただくのはバレエを学ぶうえで非常に大切な経験となりますので、東京バレエ学校が推薦する公演を特別料金でご案内させていただいております。

**Q-16:緊急災害時の対応はどうなっていますか？
また、防犯面の対策はどうなっていますか？**

A-16

職員・教師が目黒消防署の指導により災害時の訓練をしています。また、震災時などに備え、防災用品や最小限の備蓄を用意しています。また防犯の面でも目黒警察署の指導を受けるとともに、近くの交番と連携して万全を心がけています。

Q-17:駐車場は利用できますか？駐輪場はありますか？

A-17

駐車場のご用意はありません。お近くの有料パーキングをご利用いただくか、公共の交通機関をご利用ください。駐輪場がございます。自転車でお越しの際はご利用ください。

以上

※上記以外のご質問がありましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

東京バレエ学校事務局
TEL:03-3791-7000
(平日 10:00-18:00)